

令和3年度 2年次だより 第6号 令和4年3月23日

まいどおおきに！！



～学校生活を楽しむ～

山形県立庄内総合高等学校

●2年次団からメッセージ

コンビニでね、俺の前に並んでいた人がイライラしながら、「俺のいつものたばこがわからないのか！」って怒ってたの。店員さんがね「これから覚えるので、今日だけは教えてもらえないですか？」と笑顔で言った後、「明日も待ってますね。」の言葉で「おお」って普に帰る客。店員さん！あなた確実にモテますね♡

て記事を読んだ。素敵な大人になりたいですね。 主任 井本吉彦

宇宙が誕生したのは必然。地球が誕生したのは必然。鉄が酸化するのは必然。水を加熱したら蒸発するのは必然。冷たい物を飲み過ぎて腹を壊すのは必然。人の陰口を言って嫌われるのは必然。怠けてばかりで成功できないのも必然。

1組 今野一也

いよいよ3年生です。先生たちは最大限の‘サポート’をします。やるのもやらないのも君たち自身です。悔いのない高校生活を！

2組 清野 都

締め切りを待ってもらえたり何度も教えてもらえたりは2年生まで。周りの先生方からも気持ちよく応援してもらえるような努力と準備を期待します。前向きに進んでいきましょ

3組 青山 聡美

ファイト ！！

☆ 次の登校日は4月7日(木)始業式です。

1組副担 村上 美紀

感謝されるには自分から感謝すること
その場を楽しませるには、まず自分が楽しむこと
失敗しない為には 失敗しない準備をしておくこと
何かをやってもらう方法は まず自分からやること
新庄剛志 公式 Twitter

2組副担 水口 修一

「どんなとげとげな日でも 息してれば 明日は来るんだし
泣いた後に 咲くその花は so beautiful beautiful さ
どんなとげとげの道も 僕らは乗り越えていくんだし
困難裂いて 過去は忘れ 晴れた明日へと 行こうぜ」

BiSH『beautifulさ』

どんなときでも次の日はやってきます。嫌な事は忘れて明日を楽しみにしましょう！

3組副担 小池 晋平

令和4年4月1日から成年年齢が引き下げられます。授業でもお話ししましたが、皆さんは在学中の18歳誕生日に新成人となります。時間の経過だけで大人になるのではなく、自分が思い描くかっこいい「大人」になれるように努力していきましょう。

年次付き 眞田 千鶴

「進路目標の実現」は、皆さんにとって、高校に通ううえで、大きな目的だろうと思います。いよいよ3年次。1年後、笑顔で卒業できるよう、これまでの生活と同様に、これからの精進が肝心です。しっかり頑張りましょう。

年次付き 佐々木 司

スペシャルゲスト 進路課長 阿蘇寛隆 先生

「庄内には海や山、雄大な庄内平野がある。そして日本一おいしい米があり、何を食べてもおいしい。そんな庄内人に旅行先を紹介するときはとても苦労する。」と、ある旅行会社の方が話しています。「どこに連れて行っても『食事は地元の方が美味しい』、『海や山なら地元も綺麗だ』となかなか満足してくれない」とのことでした。

皆さんの中には遊ぶところが少ないと不満を感じている人もいるかもしれませんが、実は庄内とは他県に誇れる素敵な地域なのです。

これからの一年、学生最後の一年になる人も多いかと思いますが。庄内の自然の豊かさを感じながら、感動しながら、自分と自分の故郷に自信と誇りを持てる、素敵な一年にしていましょ。

速報！ 新聞愛翔くん 全国高校選抜大会 体操男子種目別跳馬 優勝

☆ 三 学業成績優良賞

- 1組 4名
- 2組 12名
- 3組 5名

☆ 三 1ヶ年皆出席賞

- 1組 2名 うち1名は2年連続
- 2組 8名 うち2名は2年連続
- 3組 6名 うち2名は2年連続

祝 快挙！！2年次生4名が受賞

令和4年度全国高等学校総合体育大会 第72回全国高等学校スキー大会スローガン

最優秀賞：あさひさん、優秀賞：奏斗さん、佳作：優真さん・晴日さん

記事担当：佐藤彩七さん・塚形綺音さん(2組広報委員)

最優秀賞 進藤あさひさん(2組)

「つなぐ思い つかみ取れ勝利 山形の地で燃えよ冬の勇者たち！」

- 優秀賞 足達奏斗さん(2組)
「努力の結晶を今ここに 山形の土地で希望の大空へ 舞い上がれ」
- 佳作 木村優真さん(2組)
「煌く努力に女神はほほ笑む いざ山形 勝負の冬」
- 佳作 佐藤晴日さん(3組)
「光る雪 広がる笑顔 夢の地山形で咲き誇れ」

令和4年度のスキー大会のスローガンを現代文Bの授業(担当：清野都先生)で作成、応募しました。その結果、庄内総合高校2年次から4名もの作品が選ばれました。とても輝かしいことだと思いました。特に、進藤あさひさんの作品は応募85点の中から最優秀賞を受賞、とても素晴らしいことです。

2月16日(水)、県高体連会長の柴崎浩様が直接、庄内総合高校を訪れ、進藤あさひさんに賞状と副賞を手渡しました。また、17日に山形新聞、19日に庄内日報にも掲載されました。受賞者へのインタビューを行いました。

☆ あさひさん

- Q. このスローガンに込められた思いは？
- あ. 「一人一人の選手がつかないできた思いや、これからつなぎたい思いがあると思うので、それらを胸に山形の地で思い切りプレーしてほしいという願いを込めました。」
- Q. 最優秀賞を取った今の心情は？」

あ. 「今でも信じられないくらい嬉しいです。自分が考えたスローガンがポスターやのぼりに使われるのが楽しみです。」

- Q. このスローガンにはどのような表現が使われていますか？
- あ. 「『冬の勇者たち』は選手を指しています。『つかみ取れ』や『燃えよ』で力強い応援の気持ちを表しました。」

☆ 奏斗さん

- Q. 優秀賞をとった今の心情は？
- 奏. 「自分で考えた作品が選ばれて嬉しいです。」
- Q. このスローガンにこめられた思いは？
- 奏. 「全国の舞台で輝けるように頑張りたい、という思いを込めました。」
- Q. 作品の工夫したところは？
- 奏. 「選手の気持ちを考えて単語を並べました。」

☆ 優真さん&晴日さん

- Q. 佳作をとった今の心情は？
- 優&晴 「賞をとれると思ってなかったので、とても嬉しいです。」
- Q. このスローガンに込められた思いは？
- 優 「インターハイという大きな舞台で山形県代表が活躍してほしいという気持ちを込めました。」
- 晴 「“広がる笑顔”でみんなが笑顔になってほしいという思いを込めました。」
- Q. 作品の工夫したところは？
- 優 「選手たちのやる気ができるように工夫しました。」
- 晴 「言葉のつながりが変にならないように何回も確認しました。」



みなさんご協力ありがとうございました！！

写真館 3/3LHR ・ 進路ガイダンス

